



2018年11月19日

報道関係各位

一般社団法人 日本身体障がい者水泳連盟

過去最大の参加者による国内最高峰の国際公認大会
インドネシア2018アジアパラ メダリストも集結！

第35回日本パラ水泳選手権大会（WPS 公認大会） 取材のご案内

- 日 時 : 2018年12月1日(土)～12月2日(日)
※開始式 12月1日(土) 11:35から
- 場 所 : 三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿 水泳場(三重県鈴鹿市御園町1669)
- 主 催 : 一般社団法人 日本身体障がい者水泳連盟
- 協 賛 : (株)大和証券グループ本社、大和ハウス工業(株)、味の素(株)、(株)フジタ、
(株)ゴールドウイン、全日本空輸(株)、あいおいニッセイ同和損害保険(株)、
富士通(株) DHLサプライチェーン(株)、タキロンマテックス(株)、
ヤマハ発動機(株)、JXTGエネルギー(株)、(株)ヒカリスポーツ、
(株)グロリアツアーズ

一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟(以下 JPSF)では「第35回日本パラ水泳選手権大会」を12月1日(土)・2日(日)の2日間、三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場(三重県鈴鹿市御園町1669)にて開催いたします。

これまで「日本障がい者水泳日本選手権」の名称で、全国の障がい者が水泳競技を通して自己の有する能力に挑戦し、社会へ参加する意欲を大いに喚起するとともに、障がい者のスポーツ振興を図ることを目的とし開催されてきましたが、今大会から新たに「日本パラ水泳選手権大会」の名称で開催いたします。

同大会は、多くの方にボランティア参加や選手への応援参加を呼びかけ、一般の方々に障がい者水泳競技の理解、そして魅力を味わってもらうとともに、東京2020五輪・パラリンピックへつながる大会であることから、国内最高峰の大会と位置づけております。

今回は、全国から男子355名、女子168名 総勢523名(予定)の選手の出場が見込まれています。また、最年少は9歳から最高齢は84歳までの選手が日頃の練習の成果を発揮し、白熱したレースが繰り広げられます。

10月に開催された「ジャカルタ2018アジアパラゲームズ」は日本選手の活躍が、まだ記憶に新しいところですが、日本が参加した競技の中で最大のメダル獲得を誇る水泳競技(198個のメダルの内、80個がパラ水泳)の木村敬一選手を除く日本代表選手も参加いたします。

なお、東京2020五輪・パラリンピックが2年後に迫り、パラ水泳も注目を集めてきていますが、選手にも一般の観客にも大会を楽しんでもらうために、大会記念Tシャツの販売、オリジナルボールペンがもらえる(各日 先着200名)撮影ブースや、Free Wi-Fi等の盛りだくさんの内容をイベントスペースに準備しています。

本件に関して、是非ともご取材いただきたく、ご案内いたします。

取材を希望される報道関係者の方は、広報担当山本 (jpsf-pr-yamamoto@paraswim.jp) まで Eメールで返信をお願いいたします。

<大会開催概要>

- 名 称： 第35回日本パラ水泳選手権大会 (WPS 公認大会)
- 主 催： 一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟
- 主 幹： 第35回日本パラ水泳選手権大会実行委員会
- 協 力： (一社) 三重県水泳連盟、中部障がい者水泳連盟
(一社) 日本知的障害者水泳連盟 (予定)
- 後 援： スポーツ庁、厚生労働省、内閣府、(公財) 日本障がい者スポーツ協会、
(予 定) 日本障がい者水泳協会、(公財) 日本水泳連盟、
(社福) 日本身体障害者団体連合会、(社福) 全国社会福祉協議会、
三重県、三重県教育委員会、(社福) 三重県社会福祉協議会、
(社福) 三重県障がい者スポーツ協会、(公社) 三重県障害者団体連合会
- 協 賛： (株) 大和証券グループ本社、大和ハウス工業 (株)、
(予 定) 味の素 (株) (株) フジタ、(株) ゴールドウイン、全日本空輸 (株)、
あいおいニッセイ同和損保 (株)、 富士通 (株)、DHL サプライチ
ェーン (株)、タキロンマテックス (株)、 ヤマハ発動機 (株)、JXTG
エネルギー (株)、(株) ヒカリスポーツ、(株) グロリアツアーズ
- 期 間： 2018年12月1日 (土) (10:30 受付開始)
2日 (日) (9:00 受付開始)
- 会 場： 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場 (50m×10レーン、水深2.6m)
※近鉄白子駅バス、またはタクシー約20分
〒510-0261 三重県鈴鹿市御園超1669
<http://www.garden.suzuka.mie.jp>
- 競 技 方 法： (1) 個人種目は、男女別に行う。
(2) 個人種目は、すべてタイムレースとする。
(3) リレーは、予選・決勝を行う。
- 取材に関するお願い：
報道関係の皆様に支障なく取材いただくために、取材・報道体制を整える所存です。
社会的モラルに反する行為、本会および本会関係者・競技者を侮辱する行為・言動をし
たと主催者が判断した場合は、取材資格を取り消させていただき、本会で取材した作品
の公表を禁止させていただきます。予めご了承ください。

■ 日 程：

競技順序

12月1日（土）〈1日目〉

開会式11:35

競技開始12:15

1. 女子400m自由形
2. 男子400m自由形
3. 女子200m個人メドレー
4. 男子200m個人メドレー
5. 女子150m個人メドレー
6. 男子150m個人メドレー
7. 200mメドレーリレー38p予選
8. 女子50m背泳ぎシニア
9. 女子50m背泳ぎ
10. 男子50m背泳ぎシニア
11. 男子50m背泳ぎ
12. 女子50mバタフライシニア
13. 女子50mバタフライ
14. 男子50mバタフライシニア
15. 男子50mバタフライ
16. 女子100m自由形
17. 男子100m自由形
18. 女子100m平泳ぎ
19. 男子100m平泳ぎ
20. 200mメドレーリレー28p決勝
20. 200mメドレーリレー38p決勝

12月2日（日）〈2日目〉

競技開始10:00

21. 200mリレー38p予選
 22. 女子200m自由形
 23. 男子200m自由形
 24. 女子100mバタフライ
 25. 男子100mバタフライ
 26. 女子100m背泳ぎ
 27. 男子100m背泳ぎ
 28. 女子50m平泳ぎシニア
 29. 女子50m平泳ぎ
 30. 男子50m平泳ぎシニア
 31. 男子50m平泳ぎ
 32. 女子50m自由形シニア
 33. 女子50m自由形
 34. 男子50m自由形シニア
 35. 男子50m自由形
 36. 200mリレー28p決勝
 36. 200mリレー38p決勝
- 閉会式

<本件に関する報道関係者様からの問い合わせ先>

「第35回日本パラ水泳選手権大会」広報事務局

日本財団パラリンピックサポートセンター内

担当：山本 090-9212-7234 / 中西 090-3069-5623

e-mail：jpsf-pr-yamamoto@paraswim.jp / y-nakanishi@ys-com.co.jp

取材申込書

取材申請は11月30日(金)までにお願ひします。

第35回日本パラ水泳選手権大会 (WPS 公認大会)

e-mail : jpsf-pr-yamamoto@paraswim.jp

日時：2018年12月1日(土)～12月2日(日)

場所：三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場 (三重県鈴鹿市御薊超 1669)

貴社名		
貴媒体名・ご所属		
代表者ご芳名	(計 名)	
代表者ご連絡先 掲載・放映予定	(携帯電話)	
	(メールアドレス)	
	(掲載・放映予定)	
ご取材日	氏名 (スタッフ全員の氏名をご記入ください。)	
12/1 (土) 有 ・ 無	ペン取材	
	ムービー__台	
	スチール	
12/2 (日) 有 ・ 無	ペン取材	
	ムービー__台	
	スチール	